

(特非) グローバル・スポーツ・アライアンス スポーツ界でのグリーン電力活用促進事業

発電体験会の 延べ参加者数	300 人
助成活動がメディア に掲載された回数	2 回 毎日新聞・FM 世田谷
活動の全体目標 に対する達成度	80%



発電体験 (名古屋オーシャンズ)

◆成果と工夫したポイント

- 成果 発電体験会には 5 回のイベント (アースデイ東京、エコプロダクツ展、大船渡マラソン大会など) で 300 人参加。自転車発電実験機器 3 台 (大人用・子ども用・三本ローラー) 作成。発電量管理アプリケーション開発。
- 工夫 発電体験会では、子どもから大人まで参加できるように機器を開発。啓発効果アップのため「発電したよ」シール作成。

課 題

地球温暖化防止のため、グリーン電力の活用は有効な手段です。スポーツ業界では、グリーン電力の活用が十分になされておらず、スポーツ界でのグリーン電力活用促進を図ります。

活動内容

スポーツ界でのグリーン電力普及を目標に、啓発活動を実施。自転車人力発電機を 3 台作成。「エコプロダクツ展」などの環境イベントや「ツールド三陸」など、スポーツ大会で電気を作ることの大変さ、大切さを、身をもって知ってもらう人力発電体験会を実施。発電量を管理し共有できるアプリを開発する。自転車だけでなく、いろいろなスポーツで発電することを考えるコンテンツの実施に向け、ワークする。ケニア、キューバで環境啓発活動実施。



地球環境基金シンポジウム

今後の課題

いろいろなスポーツで、発電・蓄電する方法を考える「スポーツエネルギー大賞」の実施。ナフトビなど、もっと身近な運動を電気に変えるシステムの構築。

スポーツで作った電力を、普段の生活に活かす活用サイクルの構築。